

新型コロナ オミクロン株(BA.5)への対応について

(2022年8月15日版)

1. 弊社の対応

オミクロン株感染予防のため、JCQA は感染拡大がある程度収まるまで 常勤社員のリモートワークを徹底いたします。

受審組織の皆様への対応に、お時間がかかる場合がございますが、ご理解下さいますようお願い申し上げます。以下、コロナ感染対策に関するお問合せの中から、多い項目を FAQ としてまとめましたのでご活用下さい。

2. よくあるご質問

(1)PCR 検査、抗原検査を実施して来場することは可能ですか

JCQA での定期的な健康管理に加えて実施しますので、受審組織様のご負担となりますが、ご要望に応じて現地審査前に PCR 検査や抗原検査を行うことに対応しております。

病院での受診、検査キット等により料金は異なりますので、市場価格にてご請求申し上げます。

(2)リモート審査について(※1)

① JCQA からのフルリモートでの受審が可能か

→以下条件において可能です。(次頁「3.リモート審査のお手続き」の合意書が必要です)

- ・受審組織様に関係者以外入場禁止の指示が発信されている場合
- ・陽性者発生に伴う入場制限が生じた場合

通信状況等のリスク対応が確認できる場合に限り、合意書にて確認します。

但し、労働安全衛生マネジメントシステムの審査においては、リモート審査は「プロセス管理及び労働安全衛生リスクの管理以外」(※2)に限定されます。間接部門だけの審査には、リモート審査が利用できますので、個々の状況に応じてお問合せ下さい。

また、リモート審査の場合、受審組織様から、ZOOM 又は、TEAMS 等のツールを使用してお招きいただくことを原則としております。よろしくお願いいたします。

<参考>

(※1)IAF MD4:2022「認証審査／認定審査を目的とした 情報通信技術 (ICT) の利用に関する IAF 基準文書」

<https://www.jab.or.jp/files/items/common/File/IAFMD42022.pdf>

(※2)IAF MD5:2019 「品質、環境及び労働安全衛生マネジメント システム審査工数決定のための IAF 基準文書」 <https://www.jab.or.jp/files/items/common/File/IAFMD52019.pdf>

② リモート審査切り替えに費用はかかりますか

JCQA事務所内の三密対策として、出社を必要最低限の人数に制限しております。そのためリモート審査を実施する際は、原則として現在事務所近隣の弊社提携の貸会議室もしくはホテルを利用しております。従って、以下の費用のご負担を受審組織様にお願いしております。

- ・施設費:実費
- ・キャンセル料:リモートへの切替により予約済の移動・宿泊などのキャンセル料が発生した場合

③ リモート審査で事前準備としてどんな資料が必要ですか

審査チームリーダーとご相談の上、審査に必要な最小限の資料準備をお願いいたします。
データを共有できるように工夫して頂ければ、全ての資料をPDF化などする対応は必要ありません。

3. リモート審査のお手続き

上記(2)①の条件を満たす受審組織様には、事前に「テレビ会議等を利用した審査の合意書／TV会議の利用に際してのリモート審査が中断しないために、受審組織のインフラのチェックポイント」のご提出をお願いしております。

*リモート審査へ切り替えをご希望の受審組織様は、下記 URL よりダウンロードしてメールにてお申し込み下さい。

ダウンロードはこちら↓

[「テレビ会議等を利用した審査の合意書／受審組織のインフラのチェックポイント」](#)(WORD)

[「記入見本」](#)(PDF)

送付先 E-mail: otoiwase_sonota@jcqa.co.jp

お問い合わせ

日本化学キューエイ株式会社「管理部」 TEL:03-3580-0951

(HP <https://www.jcqa.co.jp/contact/>)